

菅並集落伝統的建造物群保存対策調査報告書



令和5年(2023)3月

滋賀県長浜市

菅並集落伝統的建造物群保存対策調査報告書



令和5年3月

滋賀県長浜市

序 文

滋賀県の北部に位置する長浜市は、近畿・北陸・東海を結ぶ交通の要衝に位置しており、この3地域を中心とした様々な文化の融合する地として古くから発展を遂げてきました。

今回、調査を実施した長浜市余呉町菅並集落は、長浜市の北部に位置し、周辺は西部にある標高 693 m の七々頭ヶ岳と東部にある標高 1,132 m の横山岳といった高い山々に囲まれており、中央部には滋賀県最北端の栃ノ木峠付近を源とする高時川が流れる谷筋に成立した山村集落です。現在も集落のほとんどが茅葺屋根を持つ民家が多く残り、今となってはとても珍しい景観となっています。

しかし、地域の過疎化や建物の老朽化の影響があり、居住される人の数も次第に減少に向っており、空き家の増加や住民の高齢化が深刻化するなか、当市では、地元住民や余呉地域づくり協議会の協力のもと、令和元年度に「丹生谷文化財フェスタ」、令和2年度に「長浜市地域伝統芸能大会 2020 長浜の祭りと芸能」、「観音の里・祈りとくらしの文化伝承会議 仏像特別拝観 余呉町丹生谷の観音像とホトケ」を開催し、地域に活気を呼ぶ取組を実施しました。

当市では、令和2年度から令和4年度の3か年にわたり、文化庁の補助のもと、長浜市余呉町菅並集落の伝統的建造物群保存対策調査を実施しました。この調査を機に、地元住民と若い世代との交流から、まちづくりを意識した動向もありました。

また、現地調査と調査報告書の作成について、公立大学法人滋賀県立大学にご尽力いただきました。

本報告書が住民の活動にとって良き指針となり、末永く大切にされることを願ってやみません。

また、当市では本報告書の成果を活用し、菅並集落の町並みの保存や歴史を活用したまちづくりを住民のみなさまとともに進めていきたいと存じます。

筆末となりますが、本調査の実施や報告書の作成にあたり、ご理解・ご協力いただきました建物の所有者様、地域の方々、並びに関係機関に対しまして、厚くお礼申し上げます。

今後とも一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5（2023）年3月

長浜市長 浅 見 宣 義



口絵1 南側上空から見た菅並集落（秋）（草野保徳氏撮影）



口絵2 南側上空から見た菅並集落（冬）（草野保徳氏撮影）



口絵3 菅並集落の余呉型民家外観（南西側から撮影）



口絵4 菅並集落の余呉型民家内部（土間側から座敷側を撮影）



口絵5 菅並集落の余呉型民家の小屋組



口絵6 菅並集落内の水路を屋敷地に引きこんだ洗い場（北東側から撮影）

例 言

1. 本書は、滋賀県長浜市余呉町菅並集落に所在する伝統的建造物群を対象に実施した保存対策調査報告書である。
2. 事業は、長浜市市民協働部歴史遺産課が主体となり、令和2年度から令和4年度にかけて、伝統的建造物群基盤強化事業（長浜市余呉町菅並集落伝統的建造物群保存対策調査事業）として国庫補助を受け、公立大学法人滋賀県立大学に調査を委託し、実施した。
3. 保存対策調査は、「菅並集落伝統的建造物群保存対策調査委員会」が主体となり実施した。
4. 本書は、「菅並集落伝統的建造物群保存対策調査委員会」の委員がそれぞれの調査をもとに執筆し、編集は事務局（古山明日香、横山琢哉）が担当した。
5. 本書に使用した写真の大部分は本事業中に撮影したものであるが、撮影者や所有者がある場合は、各写真の下に（ ）書きで明記した。（※個人所有のものは、個人蔵と示す。）
6. 本報告書に記載されている各建造物の図面は、特記のない限り、本調査で実測、作成したものである。縮尺は特記のない限り、1/200 である。
7. 本書の刊行にあたり、多くの関係機関のご指導・ご協力を賜った。また、調査や資料提供にご協力をいただいた地域住民の方々・菅並自治会の方々に対し、深く謝意を申しあげる。

菅並集落伝統的建造物群保存対策調査委員会（五十音順・敬称略）

公立大学法人滋賀県立大学：東幸代、石川慎治（座長）、市川秀之、高田豊文、高屋麻里子

彦根景観フォーラム：濱崎一志

余呉地域づくり協議会：是洞尚武、前川和彦（副座長）

株式会社ロハス長浜：山本茂樹

地元委員：嵐辰夫、杉山靖、竹谷翼、前田一雄

オブザーバー：文化庁文化財第二課伝統的建造物群部門、滋賀県文化スポーツ部文化財保護課

事務局：長浜市市民協働部歴史遺産課

表紙	菅並集落南側から見たかつての菅並集落（菅並自治会蔵）
裏表紙	現在の菅並集落の風景（集落北側）

組織体制（事務局）

令和 2（2020）年度			
長浜市	市	長	藤井 勇治
市民協働部	部	長	江畑 仁資
	学 芸 専 門 監		太田 浩司
	次	長	藤田 輝雄 (令和 2 年 9 月まで)
	次	長	前寫 誠 (令和 2 年 10 月から)
歴史遺産課	課	長	山岡 万裕
	課 長 代 理		市村 妙子
文化財係	係	長	市村 妙子
	主	幹	池寄 陽一
	主	幹	牛谷 好伸
	主	査	北川 遼
	主	査	古山 明日香（担当）
	主	査	井並 悦子
	主	事	北原 葵 (令和 2 年 10 月から 12 月まで)
	会計年度任用職員		佐藤 麻美

令和 4（2022）年度			
長浜市	市	長	浅見 宣義
市民協働部	部	長	前寫 誠
	次	長	村崎 晴美
歴史遺産課	課	長	山口 博之
	課 長 代 理		秀平 文忠
文化財係	係	長	牛谷 好伸
	主	査	北川 遼
	主	査	古山 明日香（担当）
	技	師	横山 琢哉（担当）
	技	師	岡崎 梓織
	技	師	末次 優衣
	会計年度任用職員		清水 美幸 (令和 4 年 10 月から)

令和 3（2021）年度			
長浜市	市	長	藤井 勇治 (令和 4 年 3 月 4 日まで)
	市	長	浅見 宣義 (令和 4 年 3 月 5 日から)
市民協働部	部	長	山内 芳博
	学 芸 専 門 監		太田 浩司
	次	長	前寫 誠
歴史遺産課	課	長	岩崎 公和
	課 長 代 理		秀平 文忠
文化財係	係	長	秀平 文忠
	主	幹	伊藤 潔
	主	幹	池寄 陽一 (令和 3 年 4 月まで)
	主	幹	牛谷 好伸
	主	査	北川 遼
	主	査	古山 明日香（担当）
	技	師	横山 琢哉（担当）
	会計年度任用職員		酒井 静香
	会計年度任用職員		上田 智子 (令和 3 年 5 月から)

協力者一覧（順不同・敬称略）

菅並自治会、塩谷山洞壽院、六所神社

横山友治郎、横山喜栄子、前田一雄、藤田悦子、東逸平、西村美代子、山下あさ子、山根茂樹、
松浦外廣、松浦玲子、道念輝男、竹谷繁昭、横山きみ子、横山寿々子、山下美津子、嵐辰夫、横山高、
竹谷翼、横山秋枝、高橋幸子、田中重信、竹内昭道、古沢英一、幸永幹真、北岡彩那、酒井陽子、
大原千乃、城野のどか、竹本眞子、多田裕亮、菅沼健祐、寺本圭吾、遠田真菜、野瀬晃平、山崎脩平、
鈴木建治、松浦拓来、山本富久美、北村航希、下村莉央、梅本洋帆、馬淵心之介、日比野李歩、
野澤瑞起、浦田菜々子、椎葉眞結、高垣睦、竺悟侑哉、寺田由樹、中本鮎、山梨由貴、筒井史弥、
能勢真丞、長堂陸、海野晴輝、川村美優、那谷桃香、廣瀬匠、梅本吾大、瀧日美心、田尻いちか、
草野保徳、吉見静子

目 次

序文・例言・目次

第1章 調査概要……………	1	第4節 菅並集落の建造物……………	45
第1節 調査目的……………	1	第1項 菅並集落の民家と社寺……………	45
第2節 調査方法……………	2	第2項 菅並集落の建造物の特徴……………	118
第3節 調査組織……………	3	第5節 集落景観の展開……………	125
第4節 調査経過……………	5	第6節 民俗儀礼にみられる空間要素……………	130
第2章 集落景観の形成……………	7	第4章 伝統的建造物群保存構想……………	148
第1節 伊香郡のなかの菅並集落……………	7	第1節 地域の特性……………	148
第2節 菅並集落の歴史……………	12	第2節 伝統的建造物群の保存計画……………	150
第1項 原始～古代……………	12	第3節 防災……………	154
第2項 中世……………	14	第1項 防災に関する現状と課題……………	154
第3項 近世……………	17	第2項 長浜市の防災体制……………	160
第4項 近現代……………	22	第4節 地域の活用方針……………	162
第5項 災害史……………	24	第1項 地域の活用……………	162
第3章 集落の特徴……………	27	第2項 文化財の保存……………	165
第1節 集落の構成……………	27	第5章 資料集……………	168
第2節 集落景観……………	33	第1節 参考文献……………	168
第3節 民家の構造と地域の特性……………	36	第2節 行事一覧……………	172
第1項 主屋の構造と地域の特性……………	36	第3節 統計……………	173
第2項 土蔵の構造と地域の特性……………	41	第4節 その他資料……………	176

本報告書の執筆分担

本報告書の本文の記述は、下記 のように分担して行った。

第1章 第1～4節	石川慎治	第5節	石川慎治
第2章 第1節	太田浩司	第6節	市川秀之
第2節 第1項	古山明日香	第4章 第1節	石川慎治
第2項	太田浩司	第2節	石川慎治
第3項	東幸代	第3節 第1項	高田豊文
第4項	東幸代	第2項	古山明日香
第5項	東幸代	第4節 第1項	前川和彦
第3章 第1～2節	石川慎治	第2項	古山明日香
第3節 第1項	濱崎一志	第5章 第1節	事務局
第2項	高屋麻里子	第2節	事務局
第4節 第1項	石川慎治	第3節	事務局
濱崎一志		第4節	事務局
高屋麻里子（土蔵）			
第2項	石川慎治		
濱崎一志			

表目次

表 2-2-1	【編年】近江国伊香郡菅並村横山三太夫家文書（中世分）目録	表 3-5-7	屋敷内立地の傾向（便所）
表 3-1-1	菅並集落の建物種別表	表 3-6-1	菅並集落の廃止となった社寺
表 3-1-2	菅並集落の屋根形状別表	表 3-6-2	郷帳類一覧
表 3-1-3	菅並集落の屋根素材別表	表 3-6-3	農業用産物第一
表 3-1-4	菅並集落の屋根形状と素材の関係（主屋）	表 3-6-4	農業用産物第三
表 3-1-5	菅並集落の入口別表	表 4-3-1	4 棟の耐震診断結果の平均値
表 3-4-1	調査建物一覧	表 4-3-2	4 棟の耐震診断結果の平均値（積雪深さ 1.0 m の場合）
表 3-5-1	屋根葺材の変化（主屋）	表 5-2-1	六所神社行事一覧
表 3-5-2	屋根葺材の変化（土蔵）	表 5-2-2	洞壽院行事一覧
表 3-5-3	屋根葺材の変化（納屋）	表 5-3-1	土地利用種類別面積（長浜市）
表 3-5-4	屋根葺材の変化（便所）	表 5-3-2	月別降水量の推移（柳ヶ瀬・長浜）
表 3-5-5	屋敷内立地の傾向（土蔵）	表 5-3-3	長浜市の推計人口による人口・世帯数
表 3-5-6	屋敷内立地の傾向（納屋）		

写真目次

口絵 1	南側上空から見た菅並集落（秋） （草野保徳氏撮影）	写真 1-4-2	丹生谷文化財フェスタ
口絵 2	南側上空から見た菅並集落（冬） （草野保徳氏撮影）	写真 1-4-3	第 2 回 調査成果報告会（地元説明会）
口絵 3	菅並集落の余呉型民家外観	写真 1-4-4	文化庁査察
口絵 4	菅並集落の余呉型民家内部	写真 2-2-1	「土地台帳」中の「持主 村中」の記載 （字蜷ヶ嶽）
口絵 5	菅並集落の余呉型民家の小屋組	写真 2-2-2	村有地の売却証
口絵 6	菅並集落内の水路を屋敷地に引きこんだ 洗い場	写真 2-2-3	「字妙理」「字白谷」「字荒谷」「字蜷ヶ岳 （嶽）」の位置（余呉支所蔵）
写真 1-1-1	菅並集落（北側から撮影）	写真 2-2-4	大雪の情報がみられる棟札（写）
写真 1-1-2	余呉型民家（国指定重要文化財 旧宮地 家住宅）	写真 3-1-1	主屋（047-1）
写真 1-3-1	菅並集落伝統的建造物群保存対策調査 委員会	写真 3-1-2	土蔵（047-2）
写真 1-3-2	調査風景（集落調査）	写真 3-1-3	隠居屋（027-2）
写真 1-3-3	調査風景（歴史調査）	写真 3-1-4	付属屋（021-2）
写真 1-3-4	調査風景（民俗調査）	写真 3-1-5	入母屋造・金属板葺（元茅葺）
写真 1-4-1	『高時川ダム建設地域民俗文化財調査 報告書』	写真 3-1-6	切妻造・瓦葺
		写真 3-1-7	ケラバ下を内部化した土蔵（056-3）
		写真 3-1-8	金属板被せ茅葺の隠居屋（現存せず）
		写真 3-2-1	菅並集落の空中写真（北側上空から撮影）
		写真 3-3-1	土座（国指定重要文化財 旧宮地家住宅）

写真 3-3-2	明かり窓（外側）	写真 3-4-35	主屋（027-1） 外観（南東側）
写真 3-3-3	明かり窓（内側）	写真 3-4-36	主屋（027-1） 付樋端
写真 3-3-4	トバコ	写真 3-4-37	主屋（028-1） 外観（南側）
写真 3-3-5	貫にかかる下げ苧相当の繊維材 （洞壽院土蔵）	写真 3-4-38	主屋（028-1） トバコ
写真 3-4-1	主屋（002-1） 外観（南東側）	写真 3-4-39	主屋（029-1） 外観（南東側）
写真 3-4-2	主屋（002-1） 明かり窓	写真 3-4-40	主屋（029-1） トバコ
写真 3-4-3	主屋（003-1） 外観（南西側）	写真 3-4-41	土蔵（029-2） 外観（南側）
写真 3-4-4	主屋（003-1） 外観（南西側・昭和 40 年代）	写真 3-4-42	土蔵（029-2） 小屋組
写真 3-4-5	主屋（003-1） 桁行梁	写真 3-4-43	主屋（032-1） 外観（南東側）
写真 3-4-6	土蔵＋隠居屋（003-2） 外観（西側）	写真 3-4-44	主屋（032-1） ザシキ
写真 3-4-7	土蔵（003-2） 小屋組	写真 3-4-45	隠居屋（035-1） 外観（南東側）
写真 3-4-8	『土蔵上屋新設工事木割帳』	写真 3-4-46	隠居屋（035-1） 小屋組
写真 3-4-9	主屋（004-1） 外観（南東側）	写真 3-4-47	主屋（036-1） 外観（西側）
写真 3-4-10	主屋（004-1） 入口付近	写真 3-4-48	主屋（036-1） 土座上部
写真 3-4-11	隠居屋（004-2） 外観（南東側）	写真 3-4-49	主屋（042-1） 外観（南側）
写真 3-4-12	隠居屋（004-2） 入口付近	写真 3-4-50	主屋（042-1） ニワ上部
写真 3-4-13	主屋（010-2） 外観（南東側）	写真 3-4-51	土蔵（042-3） 外観（南側）
写真 3-4-14	主屋（015-1） 外観（東側）	写真 3-4-52	土蔵（042-3） 柱の墨書
写真 3-4-15	主屋（015-1） 付樋端	写真 3-4-53	貫にかかる下げ苧相当の針金材
写真 3-4-16	土蔵（015-4） 外観（南東側）	写真 3-4-54	主屋（044-3） 外観（南側）
写真 3-4-17	土蔵（015-4） 小屋組	写真 3-4-55	主屋（044-3） ザシキ
写真 3-4-18	主屋（017-1） 外観（南側）	写真 3-4-56	土蔵（044-4） 外観（北側）
写真 3-4-19	主屋（017-1） 十字梁	写真 3-4-57	土蔵（044-4） 壁面のゴザ目の竹菱木
写真 3-4-20	主屋（019-1） 外観（東側）	写真 3-4-58	隠居屋（044-5） 外観（西側）
写真 3-4-21	主屋（019-1） ニシノダイドコロ	写真 3-4-59	隠居屋（044-5） 十字梁
写真 3-4-22	土蔵（019-3） 外観（南東側）	写真 3-4-60	便所（044-2） 外観（北側）
写真 3-4-23	土蔵（019-3） 小屋組	写真 3-4-61	主屋（045-1） 外観（南側）
写真 3-4-24	主屋（020-1） 外観（南東側）	写真 3-4-62	主屋（045-1） 八角形の大黒柱
写真 3-4-25	主屋（020-1） キャクマ	写真 3-4-63	倉庫（045-2） 外観（西側）
写真 3-4-26	土蔵（020-3）、隠居屋（020-4） 外観 （東側）	写真 3-4-64	水屋（045-3） 外観（北側）
写真 3-4-27	土蔵（020-3） 小屋組	写真 3-4-65	主屋（046-1） 外観（南側）
写真 3-4-28	倉庫（020-2） 小屋組	写真 3-4-66	主屋（046-1） ニワ上部
写真 3-4-29	主屋（024-3） 外観（南側）	写真 3-4-67	土蔵（046-3） 外観（西側）
写真 3-4-30	主屋（024-3） ダイドコロ（東）	写真 3-4-68	土蔵（046-3） 小屋組
写真 3-4-31	隠居屋（025-1） 外観（東側）	写真 3-4-69	主屋（056-1） 外観（南東側）
写真 3-4-32	隠居屋（025-1） 十字梁	写真 3-4-70	主屋（056-1） 大黒柱と十字梁
写真 3-4-33	主屋（026-1） 外観（南東側）	写真 3-4-71	旧杉山久男家住宅・主屋 外観（南側・ 現存せず）
写真 3-4-34	主屋（026-1） 小屋組	写真 3-4-72	旧杉山久男家住宅・主屋 三社床

写真 3-4-73	旧前田弥左衛門家住宅・主屋 外観（南側・ 現存せず）	写真 3-6-2	愛宕の札場（菅並のケヤキ）
写真 3-4-74	旧前田弥左衛門家住宅・主屋 ダイドコ上部	写真 3-6-3	阿弥陀堂の故地
写真 3-4-75	東林寺・観音堂 外観（南東側）	写真 3-6-4	愛宕の札場
写真 3-4-76	東林寺・観音堂 内部	写真 3-6-5	集落内の洗い場（No.002）
写真 3-4-77	六所神社・本殿 外観（東側）	写真 3-6-6	集落内の洗い場（No.003）
写真 3-4-78	六所神社・本殿 内部	写真 3-6-7	野神祭り
写真 3-4-79	六所神社・鞘堂 外観（南西側）	写真 3-6-8	取水場所
写真 3-4-80	六所神社・鞘堂 内部	写真 3-6-9	山沿いを流れる水路
写真 3-4-81	六所神社・中門 外観（南側）	写真 3-6-10	本堂横を流れる水路
写真 3-4-82	六所神社・中門 軒裏	写真 4-1-1	菅並集落南側から見たかつての菅並集落 の風景（菅並自治会蔵）
写真 3-4-83	六所神社・拝殿 外観（南西側）	写真 4-1-2	かつての菅並集落の風景（個人蔵）
写真 3-4-84	六所神社・拝殿 設計図	写真 4-1-3	かつての菅並集落の風景①（個人蔵）
写真 3-4-85	六所神社・社務所 外観（南西側）	写真 4-1-4	現在の菅並集落の風景①
写真 3-4-86	六所神社・社務所 内部	写真 4-1-5	かつての菅並集落の風景②（個人蔵）
写真 3-4-87	洞壽院・本堂 外観（南東側）	写真 4-1-6	現在の菅並集落の風景②
写真 3-4-88	洞壽院・本堂 内部	写真 4-1-7	かつての菅並集落の風景③（菅並自治会蔵）
写真 3-4-89	「滋賀縣伊香郡菅並村曹洞宗塩谷山 洞壽院之景」（明治 29 年 8 月）	写真 4-1-8	現在の菅並集落の風景③
写真 3-4-90	洞壽院・土蔵 外観（南西側）	写真 4-2-1	建造物（主屋）
写真 3-4-91	洞壽院・土蔵 小屋組	写真 4-2-2	建造物（土蔵）
写真 3-4-92	貫にかかる下げ苧相当の繊維材	写真 4-2-3	建造物（隠居屋）
写真 3-4-93	洞壽院・鐘楼 外観（東側）	写真 4-2-4	建造物（社寺建築）
写真 3-4-94	洞壽院・稲荷神社 外観（南側）	写真 4-2-5	工作物（ダンジュク）
写真 3-4-95	洞壽院・山門 外観（東側）	写真 4-2-6	環境物件（樹木）
写真 3-4-96	洞壽院・宝篋印塔（土蔵側）	写真 4-2-7	その他（道路）
写真 3-4-97	洞壽院・宝篋印塔（鐘楼側）	写真 4-2-8	その他（水路）
写真 3-5-1	『大字菅並家屋台帳』	写真 4-2-9	その他（家並み）
写真 3-5-2	『家屋調査台帳』	写真 4-2-10	その他（水田）
写真 3-5-3	『家屋調査台帳』に描かれている 屋敷配置図	写真 4-4-1	「芸術村 IN 余呉」（妙理の里）
写真 3-6-1	ダンジュク	写真 4-4-2	小原籠
		写真 4-4-3	城郭フォーラム（玄蕃尾城）
		写真 4-4-4	洞壽院座禅体験

挿図目次

図 1-4-1	丹生谷の範囲	図 3-4-15	主屋 (004-1) 1 階平面図
図 2-1-1	菅並集落および周辺集落の位置	図 3-4-16	主屋 (004-1) 2 階平面図
図 2-2-1	丹生谷周辺の遺跡地図 (町別遺跡地図 余呉町 S = 1/20000)	図 3-4-17	主屋 (004-1) 断面図
図 2-2-2	菅並集落小字図	図 3-4-18	隠居屋 (004-2) 1 階平面図
図 2-2-3	江戸時代における (旧) 余呉町領地区分図	図 3-4-19	隠居屋 (004-2) 2 階平面図
図 2-2-4	享保 6 年 (1721) の菅並村諸頭	図 3-4-20	隠居屋 (004-2) 断面図
図 3-1-1	菅並集落の建物分布図	図 3-4-21	No.010 配置図
図 3-1-2	主屋の屋根形状・屋根素材・入口の向き	図 3-4-22	主屋 (010-2) 平面図
図 3-1-3	妻入り・平入り	図 3-4-23	主屋 (010-2) 断面図
図 3-2-1	主屋：座敷・寝間方向分布図	図 3-4-24	No.015 配置図
図 3-2-2	菅並集落景観の断面モデル図 (南側)	図 3-4-25	主屋 (015-1) 平面図
図 3-3-1	余呉型民家 平面模式図 (国指定重要文化財 旧宮地家住宅)	図 3-4-26	主屋 (015-1) 断面図
図 3-3-2	余呉型民家 断面模式図 (国指定重要文化財 旧宮地家住宅)	図 3-4-27	土蔵 (015-4) 1 階平面図
図 3-3-3	余呉型民家 構造模式図 (国指定重要文化財 旧宮地家住宅)	図 3-4-28	土蔵 (015-4) 断面図
図 3-3-4	土蔵の小屋組の分類模式図	図 3-4-29	土蔵 (015-4) 立面図 (南側)
図 3-3-5	土蔵 (029-2) 構造模式図	図 3-4-30	No.017 配置図
図 3-3-6	洞壽院土蔵構造模式図	図 3-4-31	主屋 (017-1) 現状平面図
図 3-3-7	菅並集落の土蔵壁の模式図①	図 3-4-32	主屋 (017-1) 復原平面図
図 3-3-8	菅並集落の土蔵壁の模式図②	図 3-4-33	主屋 (017-1) 断面図
図 3-4-1	調査建物分布図	図 3-4-34	No.019 配置図
図 3-4-2	調査建物分布図 (建築年代別)	図 3-4-35	主屋 (019-1) 平面図
図 3-4-3	No.002 配置図	図 3-4-36	主屋 (019-1) 梁間断面図
図 3-4-4	主屋 (002-1) 平面図	図 3-4-37	主屋 (019-1) 桁行断面図
図 3-4-5	主屋 (002-1) 断面図	図 3-4-38	土蔵 (019-3) 1 階平面図
図 3-4-6	No.003 配置図	図 3-4-39	土蔵 (019-3) 断面図
図 3-4-7	主屋 (003-1) 現状平面図	図 3-4-40	土蔵 (019-3) 立面図 (南側)
図 3-4-8	主屋 (003-1) 復原平面図	図 3-4-41	No.020 配置図
図 3-4-9	主屋 (003-1) 現状断面図	図 3-4-42	主屋 (020-1) 平面図
図 3-4-10	主屋 (003-1) 復原断面図	図 3-4-43	主屋 (020-1) 断面図
図 3-4-11	土蔵 + 隠居屋 (003-2) 1 階平面図	図 3-4-44	土蔵 (020-3) 隠居屋 (020-4) 1 階平面図
図 3-4-12	土蔵 + 隠居屋 (003-2) 2 階平面図	図 3-4-45	土蔵 (020-3) 断面図
図 3-4-13	土蔵 + 隠居屋 (003-2) 断面図	図 3-4-46	倉庫 (020-2) 平面図
図 3-4-14	No.004 配置図	図 3-4-47	倉庫 (020-2) 断面図
		図 3-4-48	No.24、No.25 配置図
		図 3-4-49	主屋 (024-3) 1 階平面図
		図 3-4-50	隠居屋 (025-1) 1 階平面図
		図 3-4-51	隠居屋 (025-1) 断面図

図 3-4-52	No.026	配置図	図 3-4-92	便所 (044-2)	平面図
図 3-4-53	主屋 (026-1)	1 階平面図	図 3-4-93	No.045	配置図
図 3-4-54	主屋 (026-1)	断面図	図 3-4-94	主屋 (045-1)	平面図
図 3-4-55	No.027	配置図	図 3-4-95	倉庫 (045-2)	1 階平面図
図 3-4-56	主屋 (027-1)	1 階平面図	図 3-4-96	倉庫 (045-2)	断面図
図 3-4-57	主屋 (027-1)	断面図	図 3-4-97	No.046	配置図
図 3-4-58	No.028	配置図	図 3-4-98	主屋 (046-1)	平面図
図 3-4-59	主屋 (028-1)	平面図	図 3-4-99	主屋 (046-1)	断面図
図 3-4-60	主屋 (028-1)	断面図	図 3-4-100	土蔵 (046-3)	1 階平面図
図 3-4-61	No.029	配置図	図 3-4-101	土蔵 (046-3)	断面図
図 3-4-62	主屋 (029-1)	平面図	図 3-4-102	No.056	配置図
図 3-4-63	主屋 (029-1)	断面図	図 3-4-103	主屋 (056-1)	平面図
図 3-4-64	土蔵 (029-2)	1 階平面図	図 3-4-104	主屋 (056-1)	断面図
図 3-4-65	土蔵 (029-2)	断面図	図 3-4-105	旧杉山久男家住宅・主屋	現状平面図
図 3-4-66	土蔵 (029-2)	立面図 (南側)	図 3-4-106	旧杉山久男家住宅・主屋	復原平面図
図 3-4-67	土蔵 (029-2)	立面図 (東側)	図 3-4-107	旧杉山久男家住宅・主屋	断面図
図 3-4-68	No.032	配置図	図 3-4-108	旧前田弥左衛門家住宅・主屋	平面図
図 3-4-69	主屋 (032-1)	平面図	図 3-4-109	東林寺	配置図
図 3-4-70	主屋 (032-1)	断面図	図 3-4-110	東林寺・観音堂	平面図
図 3-4-71	No.035	配置図	図 3-4-111	東林寺・観音堂	断面図
図 3-4-72	隠居屋 (035-1)	平面図	図 3-4-112	東林寺・観音堂	立面図 (西側)
図 3-4-73	隠居屋 (035-1)	断面図	図 3-4-113	六所神社	配置図
図 3-4-74	No.036	配置図	図 3-4-114	六所神社・本殿 + 鞘堂 + 中門	平面図
図 3-4-75	主屋 (036-1)	平面図	図 3-4-115	六所神社・本殿 + 鞘堂 + 中門	断面図
図 3-4-76	主屋 (036-1)	断面図	図 3-4-116	六所神社・鞘堂	立面図 (西側)
図 3-4-77	No.042	配置図	図 3-4-117	六所神社・拝殿	平面図
図 3-4-78	主屋 (042-1)	現状平面図	図 3-4-118	六所神社・拝殿	断面図
図 3-4-79	主屋 (042-1)	復原平面図	図 3-4-119	六所神社・拝殿	立面図 (西側)
図 3-4-80	主屋 (042-1)	断面図	図 3-4-120	六所神社・社務所	平面図
図 3-4-81	土蔵 (042-3)	1 階平面図	図 3-4-121	六所神社・社務所	断面図
図 3-4-82	土蔵 (042-3)	2 階平面図	図 3-4-122	洞壽院	配置図
図 3-4-83	土蔵 (042-3)	断面図	図 3-4-123	洞壽院・本堂	平面図
図 3-4-84	土蔵 (042-3)	立面図 (北側)	図 3-4-124	洞壽院・本堂	断面図
図 3-4-85	土蔵 (042-3)	立面図 (西側)	図 3-4-125	洞壽院・土蔵	1 階平面図
図 3-4-86	No.044	配置図	図 3-4-126	洞壽院・土蔵	2 階平面図
図 3-4-87	主屋 (044-3)	平面図	図 3-4-127	洞壽院・土蔵	断面図
図 3-4-88	主屋 (044-3)	断面図	図 3-4-128	洞壽院・鐘楼	平面図
図 3-4-89	土蔵 (044-4)	1 階平面図	図 3-4-129	洞壽院・鐘楼	断面図
図 3-4-90	隠居屋 (044-5)	平面図	図 3-4-130	洞壽院・稻荷神社	平面図
図 3-4-91	隠居屋 (044-5)	断面図	図 3-4-131	洞壽院・稻荷神社	断面図

図 3-4-132	洞壽院・山門 平面図	図 3-6-3	菅並集落内の水路図
図 3-4-133	洞壽院・山門 断面図	図 3-6-4	洞壽院周辺の水路
図 3-4-134	上屋梁の幅と間取りの関係	図 4-3-1	昭和 57 年（1982）以降の柳ヶ瀬での 最大積雪深
図 3-4-135	主屋平面の編年表	図 4-3-2	昭和 57 年（1982）以降の 4 ～ 11 月間の 柳ヶ瀬での降水量
図 3-4-136	主屋断面の編年表	図 4-3-3	4 棟の耐震診断結果の平均を反映した 余呉型民家の模式図（壁伏図）
図 3-4-137	菅並集落の主屋と隠居屋	図 4-3-4	菅並集落の周辺で大火を経験した集落
図 3-4-138	菅並集落の民家構造の変化	図 4-3-5	微地形区分図
図 3-5-1	菅並集落の屋敷配置モデル図	図 4-4-1	伝統的建造物群保存地区制度のご案内
図 3-5-2	『家屋調査台帳』による菅並集落の 建物分布図	図 4-4-2	保存と活用のための支援
図 3-6-1	明治地籍図の住宅復元		
図 3-6-2	宗教施設図		